以下の例を読んで、良いと思う点、直した方が良いと思う点を考えてみましょう。

2. 自己PR

① 私には、最後まで責任感を持って取り組めるという長所があります。高校生の時、吹奏楽部で部長を任されていました。それまで人をまとめる役割を経験したことがなく、部長として最初のコンクールでは、部内を上手くまとめられずに地区予選で敗退してしまいました。これではいけない、と感じ、個人練習・パート練習・全体練習の時間をきっちりと配分してダラダラと続かない練習スタイルに切り替えることにしました。その結果、3年生の最後のコンクールでは最優秀賞を取ることができました。この経験から、目標達成へ向けて最後まで諦めずに取り組むことを学び、これは仕事にも活かすことができると考えています。

② 私の長所は責任感があるところです。高校生の頃から、5年間ずっと商品の仕分け作業をするアルバイトを続けてきました。任された仕事を必ず期限内にやり遂げるために、指導されていた手順とは違う方法を自分なりに考えて行うようにしたところ、手順を変える前に比べて仕事を早く進められるようになり、間りの仕事が遅く感じるほどの違いを実感しました。

自分で考えて行動することで、責任感を持って仕事に取り組み、貢献していきたいと考えています。

③ 大学1年の時に、簿記2級の資格を取得した経験を活かし、スーパーのレジ締め(売上集計)

「株式など、経理のアルバイトをしました。アルバイトでしたが、正社員の仕事のサポートとして売上の管理も行っていた経験があります。全体の売上データしか取っていなかったものを、食料品・衣料品などのカテゴリーに分けて取るようにした結果、ロスや売上の伸びが悪い売場を把握できるようになり、仕入れの調整も行いやすくなりました。また、その結果、全体売上も前年度から5%アップするという結果も得られました。

ま際の業務でも、経理面からも物事を見るという姿勢を持ちながら活躍していきたいと考えています。